

令和6年度岩手県出資等法人運営評価の結果について

このたび、令和6年度における県出資等法人（運営評価対象法人）の概要をお知らせするとともに、法人の運営状況や課題、今後取り組むべき点など運営評価の結果を取りまとめて公表いたします。

県では、平成16年度に県出資等法人の運営評価制度を導入して以来、PDCA（「計画」⇒「実行」⇒「評価」⇒「改善」）サイクルに基づく法人の改革・改善の取組を進めてきたところです。

県としては、引き続き、法人の運営改善に継続的に取り組んでいきます。

（詳細については、下記ホームページをご覧ください。）

1 運営評価結果の概要について

<https://www.pref.iwate.jp/kensei/gyoseikeiei/shusshi/1011756/index.html>

※県HPの検索から、「出資等法人改革」で検索しても表示されます。

(1) 対象法人

40 法人（特別法・会社法法人 15 法人、公益法人 25 法人）

(2) 法人の経営目標の達成状況（運営評価レポート7～9頁）

- 令和5年度における経営目標の達成状況は、事業目標では71.1%（前年度57.4%）、経営改善目標では75.0%（前年度58.0%）と、達成割合はいずれも増加となりました。主な要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響について、令和5年度においては限定的となったことが挙げられます。

経営目標（事業目標及び経営改善目標）の達成状況（総括表）

	事業目標			経営改善目標		
	達成	未達成	合計	達成	未達成	合計
項目数	64	26	90	57	19	76
構成比	71.1%	28.9%	100.0	75.0%	25.0%	100.0

【主な達成目標】

《事業目標》（公財）岩手県スポーツ振興事業団：青少年の家利用者数 目標 55,000 人⇒実績 86,044 人

《経営改善目標》（社福）岩手県社会福祉事業団：サービス活動の黒字化⇒実績 10,983 千円（黒字）

【主な未達成目標】

《事業目標》（公財）いきいき岩手支援財団：介護支援専門員研修参加者 目標 1,200 人⇒実績 897 人

《経営改善目標》（公財）いわてリハビリテーションセンター：経営の安定化（黒字収支） 目標 447 千円
⇒実績△36,747 千円（赤字）

(3) 役職員の状況（運営評価レポート10・11頁）

- 運営評価対象法人（40 法人）のうち、代表者に県職員が就任している法人は、（公財）さんりく基金、岩手県オイルターミナル(株)、(株)岩手ソフトウェアセンターの3法人（前年度同）となっています。
- 常勤役員への就任状況は、県派遣職員は5法人に5名（前年度6法人に6名）、県退職者は28法人に39名（前年度と同数）が就任しています。
- 常勤の職員数3,258名のうち、17法人の89名が県派遣職員（前年度17法人の91名）、18法人の79名（前年度18法人82名）が県退職者となっています。

法人の常勤役職員の状況

（単位：人）

区分	役員数				職員数					
	うち県派遣		うち県OB		うち県派遣		うち県OB			
特別法・会社法法人	43	0	0法人	15	11法人	2,498	16	4法人	11	5法人
公益法人	37	5	5法人	24	17法人	760	73	13法人	68	13法人
合計	80	5	5法人	39	28法人	3,258	89	17法人	79	18法人

注1 「役員数」は、令和6年7月1日時点の常勤役員数

注2 「職員数」は、令和6年7月1日時点の常勤職員数

(4) 法人の財務の状況（運営評価レポート11～13頁）

- ・ 単年度収支がマイナスとなった法人数は17法人（前年度24法人）、マイナス額は▲877,371千円（前年度▲1,243,164千円）となっています。主な要因としては、内部留保資金の県への寄附に伴う特別損失の計上が挙げられます。
- ・ 特別法・会社法法人で、繰越損失を計上している法人は2法人（前年度3法人）、金額は▲815,388千円（前年度▲1,260,185千円）となっています。繰越損失額の減少は、当期純利益の計上等によるものです。

区分	当期利益			繰越損益		
	法人数	R5決算	前年度対比	法人数	R5決算	前年度対比
全法人計	40法人	2,110,185	396,368	15法人	46,236,945	▲5,310,701
黒字計上法人	23法人	2,987,556	30,575	13法人	47,052,333	▲5,562,202
R4・R5ともプラス	14法人	2,431,366		12法人	47,033,548	
R5から新たにプラス	9法人	556,190		1法人	18,785	
赤字計上法人	17法人	▲877,371	365,793	2法人	▲815,388	251,501
R4・R5ともマイナス	15法人	▲363,149		2法人	▲815,388	
R5から新たにマイナス	2法人	▲514,222		0法人	0	

※繰越損益は特別法法人、会社法法人のみ対象

(5) 県の財政的関与の状況（運営評価レポート13・14頁）

- ・ 令和5年度においては、前年度に比較して、損失補償は69,983円増加しました。また、運営費補助金は54,348千円減少しました。
【運営費補助減少の主な要因】…IGRいわて銀河鉄道（株）
- ・ 運営費補助金が減少した主な要因は、経営安定化対策交付金の減少。
【短期貸付金（運転資金）】
- ・ 昨年度に引き続き、計上されていません。
【損失補償増加の主な要因】…岩手県信用保証協会
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた県内企業の資金繰り支援を目的とした県単融資制度に係る損失補償を継続して実施。

県の財政的関与の状況

（単位：千円）

区分	運営費補助金			短期貸付金（運転資金）			損失補償					
	法人数	R4年度	R5年度	法人数	R4年度	R5年度	法人数	R4年度	R5年度			
		金額	金額		対前年比	金額		金額	対前年比	金額	金額	対前年比
特別法・会社法法人	3(3)	1,016,210	955,035	▲61,175	0(0)	0	0	0	1(1)	1,962,979	2,049,422	86,443
公益法人	3(3)	170,434	177,261	6,827	0(0)	0	0	0	1(1)	91,065	74,605	▲16,460
合計	6(6)	1,186,644	1,132,296	▲54,348	0(0)	0	0	0	2(2)	2,054,044	2,124,027	69,983

注 法人数の()書きはR4年

(6) 情報公開の状況（運営評価レポート15・16頁）

- ・ 令和5年度においては、法人のホームページにおける情報公開について、中期経営計画に関する公開率が前年度を上回りました。

区分	法人ホームページにおける情報公開の状況（主なもの）						（公開率：％）		
	全法人			うち出資率25%以上の法人					
	R4年度	R5年度	増減	R4年度	R5年度	増減			
中期経営計画等の法人に係る基本的な計画書	61.1	63.9	2.8	70.0	73.3	3.3			
県からの財政的関与の額	64.5	71.0	6.5	73.1	80.8	7.7			
県からの財政的関与の内容等	60.0	64.5	4.5	69.2	76.9	7.7			

2 今後の取組について

運営評価の実施を継続し、県出資等法人に事業運営等の改善を促す取組を行っていきます。